

東京都立松が谷高等学校 令和元年度 年間授業計画

科目:(総合的な探求の時間) 対象:(第1学年1組~8組)

使用教科書:人間としての在り方生き方に関する教科『人間と社会』東京都教育委員会

使用教材:特になし。

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	学習 時数
4月	オリエンテーション	年間計画の説明。体験活動の目的と意義の理解。	体験活動についての心構えができたか。	1
	進路指導のオリエンテーション 進路指導部と各教科より	松が谷高校のキャリア教育の説明。高校での学習法について。各種の進路意識調査。自宅学習計画表の取り組みについて。	高校での学習の動機付けができたか。	2
	体験活動へ向けた準備	学術や文化に関する調査研究活動における事前調査。班別調査テーマ作成。学習。	探求のための課題の設定ができたか。	2
	体験活動の実践 学術や文化に関する調査研究活動	グループワークによる共同調査活動。情報収集と学習。	体験活動を通して、様々なことを情報収集し、意識変容できたか。	2
5月	体験活動のまとめ	事後学習。グループプレゼンテーションのための準備。クラス内発表会を行い、各班の発表を分析する。	探求の過程に基づき、意識変容について分析・まとめ・表現ができたか。	2
	実力テスト返却 自己探求	個人の学力や学習習慣を分析する。今後の学習計画等を作成する。自身を見つめ、興味のある分野をしばっていく。	課題の設定ができたか。	1
6月	自己探求	テーマについて個別に考えを出し、グループで協議し、各班のプレゼンテーションを行う。 意見の異なる生徒同士が話し合い、価値観を高め、よりよく生きる資質を育成する。	課題に対し、情報を整理分析し、まとめを行ったか。	1
	体験活動の実践 実践防災訓練、非常食体験	地域消防署等と連携し、災害ボランティアについて自律的に学ぶ。防災をテーマに様々な分野より情報収集し、整理・分析を行い、これからの生活にどう活かしていくかをまとめ、表現する。	体験活動を通して、様々なことを情報収集し、まとめ・表現を行うことで、意識変容できたか。	2
7月	体験活動の実践 水道局と連携した防災教育	応急給水措置の組立てと給水。簡易トイレなど、水が使えない時の対応。事前、事後の学習。	体験活動を通して、様々なことを情報収集し、まとめ・表現を行うことで、意識変容できたか。	2
	進路適性検査	進路適性検査の実施。	結果を自己分析し、自身への課題を再設定できたか。	1
	自己探求	興味のある分野をさらに絞り込み、大学の学部、学科レベルでどのような学びが行われているのかを調べる。夏季休業中にオープンキャンパスに参加する。	自身の適正や興味の分析、課題の設定ができたか。	1
8月	体験活動の実践:職業体験	社会的職業的自立を育むため、職業別ブースで様々な仕事を体験する。自身の適正を考える。	自身の適正や興味の分析、課題の設定ができたか。	6
9月	自己探求	夏季休業中における、自身の適正の探求を踏まえ、収集した情報を整理・分析し、次年度の選択科目について考える。	自身の適正や興味の分析、課題の設定ができたか。	2
10月	課題別探求	テーマについて個別に考えを出し、グループで協議し、各班のプレゼンテーションを行う。 意見の異なる生徒同士が話し合い、価値観を高め、よりよく生きる資質を育成する。	課題に対し、情報を整理分析し、まとめを行ったか。	2
11月	キャリア教育 課題別探求	進路指導部との共催でキャリア教育を行う。 テーマについて個別に考えを出し、グループで協議し、各班のプレゼンテーションを行う。 人生の諸場面の想定を考察し、これからの自分の生き方を考え、学習の視点に取り組む。	キャリア教育を通じて、自身の適正や興味を分析、課題の設定ができたか。	2
12月	自己探求	興味のある分野について、自身のテーマを定め、調査研究活動を行う。	課題を設定し、情報を整理分析し、まとめを行ったか。	1
1月	自己探求	興味のある分野について、自身のテーマを定め、調査研究活動を行う。	課題を設定し、情報を整理分析し、まとめを行ったか。	1
2月	自己探求	調査研究活動をまとめ、プレゼンテーションの準備をする。	設定した課題に対し、情報を整理分析し、まとめ、表現を行う準備をしたか。	1
3月	研究成果発表会	調査研究活動のプレゼンテーションを行う。	整理分析した情報をまとめ、表現を行ったか。	2
	自己探求	自身の進路実現を視野に、春季休業中の課題を設定する。	課題を設定できたか。	1